



本校ホームページ

石二小だより

第13号 平成30年9月7日(金)

発行 文責：木村 恵子

笑った！ 笑った！

～金子ボボさんのお笑い「夢」講演会～



これは、金子さんが毎日描いているアートです。すでに3000枚あるそうです。学校に1枚、プレゼントしてくださいました。



8月28日に、4・5・6年生は、「夢について考えるお笑い講演会」を行いました。お笑い芸人の金子ボボさんが新潟から来てくださいました。保育士をしていたこともあったそうです。子どもの頃は、友だちとコミュニケーションをとるのが苦手でした。子どもたちを飽きさせることなく、自分の体験を通して「夢をさがすことの大切さ」を語りました。

- ・ゆめは1つなんて決めつけないで。
- ・次のチャンスを作ってしまえばいい。
- ・自分の夢を見つけることは宝探しだ。



2学期のスタートに当たって、心を元気にしてくれる話を聞くことができました。ボボさんに感謝です！

ボボさんのお笑いはとてもおもしろくて、「ゴジラやボボボと呼ばれた」というところで大笑いしました。

ぼくは、将来のことをまだ決めていませんが、ボボさんはおもしろいことをちゃんと考えられるがんばりやさんだと思いました。

6年 中野

かみしばいがおもしろかったです。はくしゅもいっぱいしました。

6年 佐藤

おわらい講演会では、ふうせんをにぎってむにむにしていたところがおもしろかったです。

5年 吉田

クイズのおじいさんや男の子がはなみずをたらしたのが、おもしろかったです。いっぱいわらいました。

4年 吉田

金子ボボさんが面白いおしばいをしてくれました。クイズのところがとくにわらえました。

4年 星



第2学期がスタート～「夢は未来の設計図」～

8月27日に2学期がスタートしました。81日間の2学期は、たくさんの行事が予定されています。

水泳記録会・秋の校外学習・区内小中音楽祭（5年）・学習発表会などがあります。

校長講話では、「夢は未来の設計図なので、それぞれが夢を持つことが大切である」と話しました。



たなばた展の賞状伝達

代表6年 松崎

夏休みの思い出と2学期のめあてを
発表する各学級1名の児童



新しい職員を紹介します



学習支援員の林智子です。
キラキラ輝く瞳の子ども達と一緒に過ごせる幸せを感じています。何か少しでもお手伝いできればと思っております。どうぞよろしくお願いたします。



日本語指導員の原寛子です。
まだ日本語が十分に話せない外国から来た子ども達に日本語を教えています。私の持てる力が、子ども達や先生方のお役に立てれば幸いです。よろしくお願いたします。

8月25日：PTA奉仕作業 お世話になりました！



今年の夏は猛暑でしたので、すでに7時半の集合時間には、かなり気温が高くなっていました。ですから、事前に水分補給をしながら作業を進め、熱中症に気を付けるよう、担当者より注意喚起しました。

参加者は、P55名でした。子どもたちの参加もあり、親子と一緒に作業をしてふれあいの場面も見られました。参加して下さった方々、暑い中ありがとうございました。

校門前の横断歩道1箇所 塗り替え！



4月は、ほとんど消えていました。停止線も見えないので、車両が中まで進入することがありました。



7月に1箇所塗り替えられました。これは、学校だけでなく地域の方がはたらきかけて下さったおかげです。